

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	車両運搬具購入積立資産	2,100,000	0	2,100,000	0
特定資産合計		2,100,000	0	2,100,000	0

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	5,514,081	3,554,865	1,959,216
什器備品	2,573,896	1,843,756	730,140
合計	8,087,977	5,398,621	2,689,356

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期交付額	当期返還額
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	公益社団法人奈良県シルバー人材センター協議会	11,339,000	0
公益社団法人大和高田市シルバー人材センター運営補助金	大和高田市	11,339,000	0
合計		22,678,000	0

附属明細書

附属明細書については、基本財産がないため、記載を省略している。